

令和 5 年度 指定管理施設評価分析書

1 管理業務の実績と評価分析

指定管理施設名		鳳鳴地域交流センター					
指定管理者名		鳳鳴やまさと会					
所管部署		教育委員会事務局 生涯学習スポーツ推進課					
全指定期間		令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日					
管理業務の実施状況	指定管理業務	運営業務		維持管理業務		コミュニティ活動	
	業務内容	施設の使用許可に関すること。		施設及び設備の維持管理、施設周辺の美化に関すること。		地域コミュニティ活動の促進等に関すること。	
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 脱コロナで利用促進 イベントの開催を積極支援 管理者を選任 		<ul style="list-style-type: none"> 施設点検、施設内清掃（毎月）、周辺環境整備、花壇整備（年16回） 施設の異常を市に報告（スズメバチの巣除去・大雨被害） 		<ul style="list-style-type: none"> ドローン講習会 78名 そば打ち体験 年間9回 特別福祉講座 73名 	
施設利用実績		利用者数	令和 4 年度	1,823 人			
			令和 5 年度	1,729 人			
			増 減	△ 94 人			
実績の分析		5月にコロナウイルス感染症の分類が5類感染症に移行された影響で多くの制限が緩和された。利用者数は前年度比で微減であったが、5類移行後、グラウンドゴルフ大会などを開催するなど様々な催しが増えた。10月には当センターをメイン会場とした大規模なイベントを開催する予定であったが、主催する企業側の都合により中止となった。鳳鳴地域住民で新米や野菜等を販売しようと盛り上がっていただけに、大変残念であったが、企画等の過程で得た経験をもとに、今後の事業に生かしていくことを期待する。施設の老朽化による修繕については、利用者の安全確保を図るとともに優先順位を考慮し指定管理者と協議しながら進めていかなければならないと考える。					
		ドローン関連の利用 TV局の撮影など木造校舎での撮影の需要が増加					
		(単位：円)					
利用促進に向けた新たな取組		ドローン関連の利用 TV局の撮影など木造校舎での撮影の需要が増加					
収 支 結 果		(単位：円)					
			科目	予算額	決算額		
		① 管理 業務 収入	利用料金収入	13,500	21,650		
			指定管理料収入	1,697,000	1,697,000		
			事業収入	9,000			
			その他	500	38,051		
			収入計	1,720,000	1,756,701		
		参考	内未収金				
		② 管 理 業 務 支 出	人件費	933,000	1,106,496		
			事業費	200,000	80,143		
管理費	582,000		522,128				
その他	5,000		48,475				
支出計	1,720,000		1,757,242				
参考	内未払金						
③管理業務収支(①-②)			▲ 541				
④自主事業収支							
⑤全体収支(③+④)			▲ 541				
利用者満足度		聞き取り結果により、運営業務、維持管理及び個別事業すべて良好。					
今後における課題と改善方法策等	現状の課題	①コロナ禍での事業展開 ②施設の老朽化					
	改善方策等	①イベントの企画・地域の交流及び活性化につながる情報提供 ②優先順位をつけ、計画的に対応					
	数値目標 (利用者数)	年 度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
	目 標 値	2,000 人	20,350 人	2,500 人	3,000 人		